

ひょうご

子ども未来通信 4月号



http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw08/hw08_000000008.html

令和6年3月25日（月）現在のイベント情報を掲載しております。
今後変更になる場合もありますので、ホームページ等で確認をお願いいたします。



令和6年能登半島地震兵庫県義援金募集！

～令和6年能登半島地震被災者に温かい支援を！～

令和6年1月に能登半島で発生した地震により、甚大な被害がもたらされております。

私たちは、阪神・淡路大震災の際、多くの支援をいただき、互いに助け合うことの大切さを学びました。このたび、被災された方等を支援するため、兵庫県では、兵庫県議会、地方4団体、民間団体等の協力を得て、「令和6年能登半島地震兵庫県義援金募集委員会」を設立し、広く県民の皆様から義援金を募ることといたしました。皆さんの温かい支援で一日でも早く被災地に笑顔を取り戻しましょう。

<HP>

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk37/r6notogienkin.html>

令和6年能登半島地震 災害義援金 募集！

皆さまの温かいご支援をよろしく申し上げます

義援金募集期間 令和6年1月4日（木）から4月30日（火）
義援金募集方法 下記口座への振込み、または募金箱※

※銀行1～3号館のロビー、地方機関、県内市町庁舎等に順次設置

口座：三井住友銀行 兵庫県庁出張所
普通 3 2 9 4 6 0 2
名義：令和6年能登半島地震兵庫県義援金募集委員会

○この義援金は、税法上の優遇措置（特定寄付金控除）の対象となる予定
○領収証を希望される方は、兵庫県HPより申請願います 領収書申込フォームはこちら
（※募金箱への募金は領収証を発行できません）
HP：<https://www.e-hyogo.ele-front.jp/hyogo/uketsuke/form.do?id=1704276367071>

義援金の使途 令和6年能登半島地震の被災者支援
実施主体 令和6年能登半島地震兵庫県義援金募集委員会

兵庫県、兵庫県議会、兵庫県市長会、兵庫県市議会議員会、兵庫県町村会、兵庫県町議会議員会、日本赤十字兵庫県支部、兵庫県共同募金会、兵庫県社会福祉協議会、神戸新聞厚生事業団、兵庫県商工会議所連合会、兵庫県商工会連合会、株式会社ラジオ関西、株式会社サンテレビジョン（計14団体・協賛）

<問合せ先> 令和6年能登半島地震兵庫県義援金募集委員会事務局（兵庫県危機管理部総務課内）
TEL：078-341-7711（内線3161） FAX：078-362-9914

チラシ PDF は [こちら](#)

問い合わせ先 令和6年能登半島地震兵庫県義援金募集委員会事務局（兵庫県危機管理部総務課内）
TEL:(078)341-7711(内 3161) FAX:(078)362-9914

第35回 子ども・子育て会議を開催しました！

3月26日（火）に兵庫県公館で「第35回 兵庫県子ども・子育て会議」を開催しました。会議では、「令和6年度子ども・子育て支援の推進施策」や「少子対策・子育て支援に関する県民意識調査結果」等について審議が行われ、活発な意見交換が行われました。県では、これらの意見や提言等を踏まえながら、令和6年度の施策を展開していきます。



福祉部 こども政策課

「将来を見据えた保育のありかたシンポジウム」が 開催されました

今後、急速な人口減少地域の拡大が想定される中、地域における持続可能な保育の提供体制の構築にむけて、保育所・認定こども園が地域の子育て支援等を担う多機能化への取り組みは、取り得る選択肢の一つになり得るとされています。

こうした中、県では、多機能化に向けた今後の取り組みへの手がかりとしていただくため、全国の先進事例を収集し、それらの意義や考え方を整理した上で、3月11日（月）にシンポジウムを開催しました。

多様な子育て支援サービスに取り組む県内施設の方々によるパネルディスカッションでは、取り組みに至った考え方やポイントを披露していただきました。また、その後のグループワークでは、今感じている地域の福祉ニーズや、今後着手してみたい多機能化の内容について活発に意見が交わされました。



県・市町子ども・子育て支援 協働会議を実施しました

少子対策及び子ども・子育て支援施策推進の相互の連携等を図るため、3月22日に県・市町子ども・子育て支援協働会議がオンラインで開かれ、約80名が参加しました。県からR6年度の重点取組、R6年度子育て支援関係当初予算などについて説明が行われた後、三田市からは、児童福祉法の改正に伴い令和6年度から地域子ども・子育て支援事業に位置づけられた「子育て世帯訪問支援事業」について事例発表が行われました。



福祉部 子育て政策課

認定こども園・保育所等 ホットライン



認定こども園・保育所等ホットラインでは、県内の保育施設にお子様を通わせている保護者や保育施設で働く職員の皆様などからの「知りたい」「聞きたい」疑問や相談などを受付けています。

※施設等に対して直接対応する機関ではありません。

≪ホットラインではどのような対応をしているの?≫

- ・ その場で回答出来る内容についてはその場でお答えします。
- ・ 相談内容に適した所管先や関係機関・別途最適な相談対応先がある場合は、そちらをご案内します。
- ・ 相談内容によっては必要に応じて当ホットラインから関係機関に情報提供をする場合もあります。（相談者の要望に沿って相談内容や対応についてのご希望等を関係機関にお伝えします。）

○電話相談 #7350(保育のなやみごとゼロ)・078-362-3654
平日 9:00~21:00 土日祝日 9:00~17:00 (年末年始除く)

○LINE チャット相談 ・メール相談
平日 9:00~17:00 (土日祝日・年末年始除く)

Eメール : kodomoseisaku@pref.hyogo.lg.jp

LINE チャット相談

友だち登録はこちら→



※LINE チャット相談・メール相談は時間外でも 24 時間受付けています。

翌開設日に相談受付順に順次対応します。

詳しくは県 HP をご覧ください。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf11/ninteikodomoenhoikusyo-hotrain.html>

自転車ヘルメット購入応援事業

申請締切日を4月中旬まで延長します

兵庫県では、より安全に自転車を利用していただくため、ヘルメットの購入を応援する事業を行っています。



対象者 兵庫県居住の

1. 高齢の方(65歳以上)
2. 子育て世代(1～18歳までの子ども全員とその父か母どちらか)
3. 学生(19～29歳までの大学生や専門学生等)

詳細はホームページをご覧ください。ホームページは[こちら](#)

お問い合わせ先

- 専用WEBサイト <https://safetylife.pref.hyogo.lg.jp/>
- 自転車ヘルメット購入応援コールセンター 0120-134-076

男女共同参画センター・イーブンからのお知らせ

◆子育て中の方やお子さんを対象としたイベントを毎月開催しています。

1. イーブン保育付きライブラリー **参加費 無料**

1歳半～就学前のお子さんを保育室でお預かりします。保護者の方はその間ゆっくりと本を読んだり求職相談を行っていただけます。事前予約制です。

日時 5月21日(火) 10:00～12:00

会場 県立男女共同参画センター
(神戸クリスタルタワー7階)



対象 兵庫県在住で、1歳半から就学前までのお子さんをお持ちの方(親、祖父母等)

保育定員 9名(1歳半～就学前まで)

募集期間 4月15日(月)～5月11日(土)

応募多数の場合、抽選により参加者を決定し、参加の可否を連絡します。受付期間内に申込者が定員に達しない場合は、受付期間を延長します。

2. 紙芝居・絵本の読み聞かせひろば **参加費 無料**

紙芝居や絵本は、子どもたちにすてきな世界を広げてくれます。親子でご参加ください。

約30分の読み聞かせ会の後、12時までは保育室で自由に遊べます。事前予約は不要です。

日時 4月24日(水) 10:30～11:00

会場 県立男女共同参画センター 保育室
(神戸クリスタルタワー7階)

対象 県内在住で乳幼児からおおむね就学前の子どもとその保護者等

3. イーブンイベント

「はばタンと遊ぼう！」

参加費 無料

兵庫県の公式キャラクター「はばタン」と一緒に、お面を作ったりからだを動かしたりして遊ぼう！事前予約制です。

日時 5月10日(金) 10:00～11:30

会場 県立男女共同参画センターセミナー室
(神戸クリスタルタワー7階)

※保育室に変更の場合あり

対象 県内在住で1歳半から就学前の子どもとその保護者等

定員 8組(1歳半～就学前まで)

募集期間 3月11日(月)～4月29日(月)
応募多数の場合、抽選により参加者を決定し、参加の可否を連絡します。受付期間内に申込者が定員に達しない場合は、受付期間を延長します。

<申し込みはこちら>

<https://www.e-hyogo.elg-front.jp/hyogo/uketsuke/form.do?id=1628829697670>

◆最新の情報はX(旧Twitter)から発信しますので、フォローをお願いします。
<https://twitter.com/HyogoEven>



兵庫県立歴史博物館からのお知らせ

◎開館 40 周年／兵庫・沖縄友愛提携 50 周年記念特別展「首里城と琉球王国」



会期：令和 6 年（2024）3 月 16 日（土）～5 月 12 日（日）

※月曜日 休館

※ただし、4 月 29 日（月・祝）、5 月 6 日（月・振休）は開館、

4 月 30 日（火）、5 月 7 日（火）は休館

会場：兵庫県立歴史博物館 特別展示室

●高校生以下無料●

この展覧会では、首里城をはじめとした南西諸島のグスク（城）や琉球王国の社会のしくみが分かる歴史資料のほか、近世琉球の文化を象徴する美術工芸品、琉球の風土に根ざした民俗資料などを展示し、平成 21 年開催の展覧会とは別の角度から琉球・沖縄の歴史・文化を紹介します。また、沖縄県における文化の保存・継承を目指す取り組みや、現在進められている首里城の復興のようすも取り上げます。詳細は[こちら](#)

おきあがりピエロをつくろう

転んでも転んでも、起き上がる「ピエロ」をつくってみませんか？
かわいくて、癒し効果「おきあがりピエロ」が作れます！

事前申込

歴はく倶楽部 ワークショップ

令和 6 年 5 月 26 日（日）
午前 10 時～11 時 30 分

場 所：兵庫県立歴史博物館

定 員：20 名

3 歳以上の子どもでもご参加いただけます
(小学 4 年生以下のお子様は保護者同伴)

申 込：HP での事前申し込み

参加費：1 回 200 円

※作品の転写・複製は自己責任でお願いします。

事前申し込み

2 月 27 日（火）～5 月 6 日（月）

お申込は兵庫県立歴史博物館
HP からお願いします。



※申込期間を過ぎてても、定員に達していない場合は当日受付可

◎歴はく倶楽部 ワークショップ「おきあがりピエロをつくろう」

日時：2024 年 5 月 26 日（日） 10：00～11：30

会場：兵庫県立歴史博物館

費用：1 回 200 円

定員：20 名 ※3 歳以上の方

【事前申込制：2 月 27 日（火）～5 月 6 日（月）】

申込方法：ホームページ ※応募多数の場合は抽選となります

詳細は[こちら](#)

当館友の会のイベントボランティア（歴はく倶楽部）による「ものづくり」講座です。今回は、転んでも転んでも起き上がる、かわいい「おきあがりピエロ」を作ります！

子どもから大人まで、どなたでもご参加いただけます。みんなでつくってあそぼう！



兵庫県立歴史博物館

HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

問合せ先：兵庫県立歴史博物館



〒670-0012 兵庫県姫路市本町 68 番地

TEL 079-288-9011 FAX 079-288-9013

<https://rekihaku.pref.hyogo.lg.jp/>



ひょうご子育て相談



開設時間：月曜日～金曜日 9:00～17:00

（祝日・年末年始 12/29～1/3 を除く）

詳しくは HP をご覧ください。HP は[こちら](#)

授乳の悩み、離乳食、発育発達、生活や遊びに関することなど・・・
子育てに関する悩みは人それぞれです。就学前のお子様の子育てに関する
お悩みを、保育士の相談員が電話や LINE（チャット）でお聞きし、内容に
応じて無料の web 相談や家庭訪問にて看護師、助産師、栄養士、歯科衛生
士などの専門家が対応します。まずは電話または LINE でご相談ください！



ひょうご子育て相談
LINE 公式アカウント



兵庫県動物愛護センターからのお知らせ

「どうぶつ絵本の読み聞かせ会」を開催します！

日時：毎月第3水曜日 10:30～11:00

〔令和6年4/17、5/15、6/19、7/17、8/21、9/18、
10/16、11/20、12/18、令和7年1/15、2/19、3/19〕
※変更、中止等あれば、ホームページ上にその旨掲載いたします。

会場：兵庫県動物愛護センター 愛護館 動物ライブラリー

参加費：無料

受付：当日受付カウンターにお越しください。

対象：未就学児及び保護者

内容：動物絵本読み聞かせ パネルシアター



また、「猫の屋内飼育モデルルーム」で、
猫とふれあうこともできます（予約優先）。
ぜひお越しください♪



◆お問合せ先◆

兵庫県動物愛護センター
尼崎市西昆陽4丁目1-1
TEL 06-6432-4599

パパの育児ライフ応援します～育児するパパ応援サイト～



兵庫県ではパパの育児ライフを応援する「育児するパパ応援サイト」を始めました。このサイトでは先輩パパの体験談や、家事・育児に役立つ情報をご紹介します。この機会に自身の家事・育児について考えてみませんか。

詳しくはこちら → <https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk17/ikupapapaouen/index.html>



○ あなたの家事・育児時間は1日何分？

6歳未満の子どもがいる世帯の
夫・妻の家事・育児関連時間（兵庫県）



(出典：社会生活基本調査)

夫婦が協力して家事や育児を行うことは、今や当たり前前の時代です。とはいえ、男性の家事・育児時間は、まだまだ少ないのが現状です。兵庫県のデータを見てみると、6歳未満の子どもがいる世帯の夫の家事・育児関連時間は、平成28年が1日あたり85分（社会生活基本調査）。令和3年では94分と微増しましたが依然として夫婦間で格差があります。あなたの家事・育児時間は何分ですか？

○ 「男性の育休取得」って実際どんな感じ？ ～先輩パパの体験談&メッセージ～

育休を取得した経験のある先輩パパ3人に話を聞き、取得までの経緯や実際に取得してみてどうだったかなどを教えてくださいました。育休をとろうか迷っている人、これからとる予定の人にとってヒントになる体験談を掲載しています。ぜひご覧ください。

○ イベントに参加された先輩パパに聞きました！

県では、男性が家事・育児に、より参加しやすくなるように、「パパと子ども」、「プレパパ・プレママ（産前の夫婦）」などを対象としたセミナーやイベント、家族で参加できる「親子料理教室」を行っています。今回、パパ向けの子育てセミナーや親子イベントに参加された先輩パパたちに普段の家事・育児について聞きました。

〔問い合わせ先〕：県男女青少年課 電話：078-362-4185

兵庫県立美術館 こどものイベントのお知らせ

◇こどものイベント◇

当館では、鑑賞や制作を中心とした美術館ならではのイベントを月1～2回程度実施しています。
詳細は、兵庫県立美術館ウェブサイト「こどもプログラム」ページをチェックしてください。

<https://www.artm.pref.hyogo.jp/kids/index.html>



お問い合わせ先：兵庫県立美術館こどものイベント係 TEL:078-262-0908

当館では、こども向けに次のようなプログラムも発信しています。

■つながる ひろがる 美術館

当館ウェブサイト(「こどもプログラム」ページ)にて、館外でも身近に美術に触れることができるプログラムや鑑賞プログラムをご紹介します。

①「つくって・みる・ひろば」

過去に「こどものイベント」で行ったワークショップの中から、家庭にある身近な材料と道具で取り組むことができるようにアレンジし、ご紹介します。

- ★〈その1〉『くみあわせよう!』
- ★〈その2〉『ヒゲンジツをつくれるか?』
- ★〈その3〉『ふきだし つけちゃおう!』
- ★〈その4〉『マイ・コレクション展』

②みる・みる・ひろば

美術館の楽しみ方や活用方法など、こどもとご家族向けにわかりやすく発信していきます。

- ★〈その1〉『はじめての美術館～兵庫県美のおやくそく』

③あそんで・みる・ひろば

「遊び」感覚で気軽に取り組みながら当館所蔵作品に親しむことができるプログラムです。

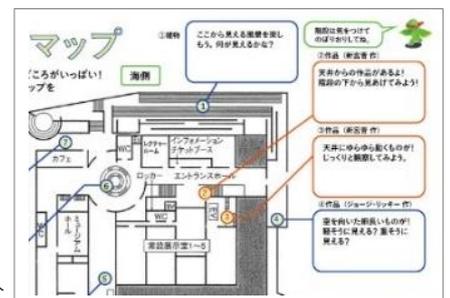
- ★「フレームでアート」〈その1〉『マイフレームをつくろう』
- ★「フレームでアート」〈その2〉『食べもの大集合!』

身の回りのものにマイフレームをつけて作品に変身させてみよう!

- ★あそんで・みる・ひろば 〈その3〉『美術館探検マップ』

「美術館探検マップ」にあるポイントを探し、
美術館の建物や彫刻作品の魅力を発見しよう!

美術館探検マップ部分



- ★あそんで・みる・ひろば 〈その4〉『《橘媛(たちばなひめ)》の人生すごろく』

当館所蔵の彫刻作品 北村四海作《橘媛》が生まれてから美術館にやって来るまでの波乱万丈の人生をすごろくにしました! 家族や友達と一緒にぜひ遊んでみてね!



美術館のさまざまなプログラム
を紹介しているよ!
またチェックしてみてね♪

美術館のようせい ントチャン



兵庫県立考古博物館 イベント情報

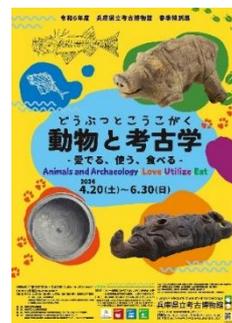
春季特別展「動物と考古学—愛でる、使う、食べる—」



キャラクター:ほったん

古来より動物は、人々の日々の暮らしのなかで大きな役割を担ってきました。

本展覧会では、動物考古学について入門的に紹介しながら、これまで人々が暮らした環境にどのような動物がいたのか、人と動物がどのように関わったのか明らかにします。



また、触れる展示や、来場者も参加できる展示を行い、子どもや障がいのある方も楽しめるユニバーサル展示を行います。 [詳細はこちら](#)

- ・期 間 4月20日(土)～6月30日(日)(月曜日休館 祝休日の場合は翌平日)
- ・観覧時間 午前9時 30 分から午後5時(入場は午後4時 30 分まで)
- 観覧料金 大人 500 円 大学生 400 円 **高校生以下無料です。**

※ 年間の休館日、観覧料金の各種割引、アクセス等はホームページをご覧ください。

【4月受付の古代体験講座】 ※タイトルからリンク先に移動します。

- ★『[縄文時代の食事かい](#)』 5月19日(日) 受付 4/19 まで 対象:どなたでも参加OK
- ★『[遺跡ウオーク 神功皇后伝説を歩く](#)』 6月 2日(日) 受付 4/2 から 対象:中学生～大人
- ★『[好きな動物形の土製品をつくろう!](#)』 6月22日(土) 受付 4/22 から 対象:小学4年生～大人

古代体験講座の申し込み方法

申し込み期間内にホームページからオンラインで申し込みできます。(応募者多数の場合は抽選)
〔各リンクから申し込んでください〕 問合せ:学習支援課 079-437-5564

毎月いろいろな体験ができます



(はにわくん)

考古博の古代体験 [詳細はこちら](#)

子どもたちに大人気!

当日にご来館の上、ご予約ください。(予約が定員に達すると体験できない場合があります)

【毎日できます】(体験学習室 1 で受付)

・まが玉づくり(材料費 白色 430 円、ピンク 580 円
所要約1時間) 古墳時代のネックレス、まが玉をつくろう。

・ミニミニ石包丁づくり(材料費 470 円 所要約1時間)

弥生時代の稲刈りの道具をつくろう。

・古代の火おこし(無料 所要約 20 分)

古代のように、木と木をこすり合わせて火をおこしてみよう。

・不思議なひもづくり ～ループで組ひも～

(無料 所要約 20 分) 古代の技法で組ひもをつくろう。

・はくつ体験(受付で予約 要観覧券 所要約 20 分)

「遺跡の発掘ってどのようにやっているのかな？」

発掘プールでは、発掘道具を使って発掘体験ができます。土器やまが玉などの遺物を探して、考古学者の気分になろう。

(チケット売り場で受付 9:30～16:10 先着 42 組[1組 5 名まで])

【週末にできます】

(要観覧券 14:30～15:30 当日受付)

・石棺に入ろう(土曜日) 最大級の竜山石製の家形石棺に入ることができます。

・古代船に乗ろう(日曜日) 実物大の木製の古代船に乗ってみませんか。



※ 観覧、古代体験は、小さなお子様の場合は保護者様の付き添いをお願いします。

※ 古代体験の実施にあたっては、急な変更や中止等があるかもしれませんので、ご来館の折はホームページでご確認いただきますようよろしくお願いいたします。

問合せ先 兵庫県立考古博物館

〒675-0142 加古郡播磨町大中 1-1-1

TEL 079-437-5589 FAX 079-437-5599

【 <https://www.hyogo-koukohaku.jp/>】



兵庫県立考古博物館 加西分館「古代鏡展示館」からのお知らせ

春季企画展「漢代の人々―姿と想い―」

中国の漢時代（紀元前 202 年～後 220 年）は、先行した秦王朝が成し遂げた国家統一を受け継ぎ、さらに発展させた時代です。アジア最大の国家となり、社会は豊かになり、文化もさかんになったこの時代は、銅鏡の文化が開花した時代でもあります。

本展では漢時代に数多く制作された銅鏡の中から人々の姿や心情を表したものを選び、絵や文字をもとに、この時代を生きた人々の姿や想いを紹介します。

高校生以下無料

期 間 3月16日（土）～9月8日（日）まで

水曜日休館 ただし3/16～5/7の期間は無休 詳細は [こちら](#)

※ 観覧料の割引、アクセス、年間の休館日等の詳細についてはホームページをご覧ください。

※観覧料の割引、アクセス、年間の休館日等の詳細についてはホームページをご覧ください。
※入館にあたっては、別途フラワーセンター入園料（一般 500 円など）が必要です。



問合せ先 兵庫県立考古博物館 加西分館「古代鏡展示館」

〒679-0106 加西市豊倉町飯森 1282-1(兵庫県立フラワーセンター内)

TEL 0790-47-2212 FAX 0790-47-2213 【 <https://www.hyogo-koukohaku.jp/kodaikyou/>】



兵庫県立人と自然の博物館からのお知らせ①

企画展「共存する小さな渡来者たち～シロツメクサもダンゴムシも海外からやってきた～」

いわゆる「外来生物」に限らず、海外から生物が渡来することは珍しいことではありません。本企画展では、人類の渡来以後に海外から日本列島にやってきて定着した生物を「渡来者」と呼び、そのうち兵庫県で比較的身近に見られる植物や虫たちを、その来歴とともに紹介します。

(1) 会 期：令和6年3月20日（水・祝）～令和6年5月26日（日）

(2) 場 所：兵庫県立人と自然の博物館 2階企画展示室

(3) 展示物：写真パネル

「おはな ぷかぷか」作品集

花を水に浮かべる遊び「おはなぷかぷか」を、幼稚園・保育園・こども園等で実施し、約 1,600 人の園児らが 210 作品をつくりました。作品には 236 種類の植物が含まれ、うち半数強（54%）が栽培植物（園芸品種や植栽）で、30%が渡来者、在来種は 16%でした。渡来者たちは身近な環境に共存しています。

園庭や公園で子どもたちが見つけた花
渡来者や園芸品種が多く含まれています。



渡来者たち

モンシロチョウ



植物 10 種、昆虫や小動物 14 種程度を取り上げ、標本・模型・写真パネルで、特徴や来歴を紹介。

（例）：シロツメクサ（江戸時代後期にオランダから渡来）、セイタカアワダチソウ（明治時代に北米から渡来。「ぜんそく」の原因として誤解されている）、オカダンゴムシ（明治時代にヨーロッパから渡来。子どもたちに愛される小動物）、モンシロチョウ（古代に中国大陸から渡来。ダイコン等の伝来とともに）。

4月 イベント情報 詳細は [こちら](#)

1 はかせと学ぼう！「ちいさな、ちいさな、化石をさがそう！」 4月13日（土）

参加費：300円

海辺の砂粒には、色々な生き物の化石が混ざっています。顕微鏡を覗きながら拾い出してみましょう。集めた化石たちは、標本ケースに入れてお持ち帰りいただけます。

場所：4階オープン・ラボ

※当日 10:00 より参加申込の整理券を配布します。先着順で定員になり次第終了します。

尚、ご家族の代表者 1 名のみ列にお並びください。



兵庫県立人と自然の博物館からのお知らせ②

- 2 ひとく探検隊「『さとやま』の中をあるこう」 4月14日(日) ※雨天中止 参加費：無料
博物館から徒歩20分のブイブイの森(南公園)を散策します。歩いて山のなかに入りますので、汚れてもいい服装(長袖・長ズボン)でおこしてください。
場所：ブイブイの森(4階ひとくサロンに集合)
当日10:00から4階インフォメーションにて、参加申し込みの受付を開始。定員になり次第終了します。
※小学2年生以下は保護者同伴でご参加ください。
- 3 花ぬりえ 4月14日(日) 参加費：無料
季節の花を観察しながら、塗り絵を楽しみましょう。
場所：4階オープン・ラボ 定員：なし 受付方法：当日会場へ随時
- 4 五感で楽しむコーヒー焙煎 春の部 4月14日(日) ※荒天中止 参加費：1000円
身近なコーヒーをテーマに、自家焙煎の体験を通じて、コーヒーの生産国や品種、農産物流通、生物多様性等について関心や理解を深めます。焙煎した珈琲はお土産としてお持ち帰りいただけます。
場所：コレクションナリウム前 対象：どなたでも(小学生以下は保護者同伴でご参加ください)
受付方法：10時より会場付近にて先着順受付開始 ※定員になり次第受付は終了します。
- 5 はかせと学ぼう！形であてる化石クイズ「さわってアンモ」 4月20日(土) 参加費：無料
箱の中に入っている化石をさわって、形だけで種類をあてるクイズにチャレンジしてみましょう。
化石はすべて本物です。
場所：4階オープン・ラボ 受付：先着順に随時受付 ※小学2年生以下は保護者同伴
- 6 花工房 4月21日(日) 参加費：100円
押し花を自分の好きな形にならべて、かわいいしおりをつくりまします。
時間：12:00～14:00 ①12:00～ ②12:20～ ③12:40～ ④13:00～ ⑤13:20～ ⑥13:40～
場所：4階中セミナー室 対象：どなたでも
- 7 ドリームスタジオ「たんぼぼのボトルフラワー」 4月21日(日) 参加費：300円
ガラスの瓶の中に、乾燥材を使ってかわいいたんぼぼのボトルフラワーをつくりまします。
時間：13:00～15:00 ①13:00～ ②14:00～ 場所：4階実習室 対象：どなたでも
- 8 フロアスタッフとあそぼう「きょうりゅう骨パズル」 4月21日(日) 参加費：無料
恐竜タンパティタニスの大きな骨パズルをみんなで完成させよう！
場所：4階ひとくサロン 当日10:00から4階インフォメーションにて、参加申し込みの受付を開始。
定員になり次第終了します。 ※小学2年生以下は保護者同伴でご参加ください。
- 9 ワークショップ「ひとく缶バッジづくり」 4月27日(土)、28日(日)、29日(月・祝) 参加費：100円
ひとくの標本を缶バッジにしよう！
場所：4階オープン・ラボ
※随時受付(場合により整理券配布いたします) ※小学2年生以下は保護者同伴でご参加ください。
- 10 深田公園観察会(新緑編) 4月27日(土) 参加費：100円
この季節ならではの深田公園の自然を観察しましょう。
場所：4階実習室および深田公園 対象：どなたでも(小学生以下は保護者同伴)
受付方法：12:45～4階実習室前で先着順にて受付 ※定員になり次第受付は終了
※雨天の場合は、4階実習室で工作をします。
- 11 星・宇宙へのとびら～春の星空案内～ 4月29日(月・祝) 参加費：無料
春の星座案内や天文関係のトピックスを、クイズを交えて紹介します。
場所：3階アースシアター 対象：どなたでも
受付方法：当日13:30から3階アースシアター前にて、先着順整理券配布。 ※定員になり次第受付は終了します。

〔問い合わせ先〕 兵庫県立人と自然の博物館



〒669-1546 兵庫県三田市弥生が丘6丁目

TEL: 079-559-2001 FAX: 079-559-2007

<https://www.hitohaku.jp>

兵庫県発祥の地“兵庫津”にある兵庫津ミュージアムは、博物館施設である「ひょうごはじまり館」と最初の兵庫県庁舎の復元施設である「初代県庁館」の二つが一体となった新しいタイプの施設です。兵庫津の歴史や兵庫県の成り立ち、県を構成する「ひょうご五国」(摂津・播磨・但馬・丹波・淡路)の魅力を多彩な映像や体験型のコンテンツなど様々な手法を使って発信！従来の博物館とはひと味違う“ハミデル ハクブツカン”です。

*** 展覧会情報 令和6年度 春季企画展「温泉と西国三十三所一ひょうごを巡る旅」**

古来より住んでいる場所を離れて、旅に出ることは人々の憧れであり、心の保養でもありました。江戸時代、特に人気が高かった旅先は温泉と西国三十三所などの寺社巡礼でした。

本展覧会では、兵庫県内の温泉(有馬温泉・城崎温泉)と日本遺産「西国三十三所観音巡礼」を中心に取り上げ、古典籍・絵図などから人々を惹きつけるその魅力と人々の旅の軌跡に迫ります。



会 期 令和6年4月27日(土)～6月23日(日)
 会 場 ひょうごはじまり館2階企画展示室
 観 覧 料 大人300円、大学生200円、高校生以下無料
 (常設展示+初代県庁館の観覧料を含む)
 休 館 日 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)
 開 館 時 間 9時30分～18時
 (展示室への入場は17時30分まで)

※主な展示品等展覧会の詳細な内容は[こちらをクリック](#)
 ※関連イベント(講演会・ギャラリートーク等)は[こちらをクリック](#)



○ むかしあそび DE タイムトラベル(ゴールデンウィークイベント)

※予約不要で、どなたでも気軽にお越しいただけます。ご家族揃ってぜひお越しください。

日 時: 令和6年5月6日(月曜日・振替休日)10時～16時

場 所: 初代県庁館 イベント広場他

参加費: **無料**

※当日は、初代県庁館無料開放デーにつき、初代県庁館の観覧は無料。

ひょうごはじまり館の常設展示を観覧する場合は、別途観覧料が必要です。

内 容: 街頭紙芝居、バルーンアート、ライブ(こども向け)、「イトー君」をさがせ!

昔あそびコーナー(わなげ、射的、スマートボールなど)など



* 問い合わせ先 * 兵庫県立兵庫津ミュージアム

〒652-0844 神戸市兵庫区中之島2丁目2-1 (神戸市営地下鉄海岸線「中央市場前」駅から徒歩5分)

Tel 078-651-1868 Fax 078-651-1869 【 <https://hyogo-no-tsu.jp/> 】

(※休館日<月曜日・祝休日の場合は翌日>除く9時～18時)

虐待かな?と思ったら、
迷わずに電話を!

189
(通話料無料)



1週間に1人の子どもが
虐待で命を落とされています。

虐待かな?と思ったら迷わずに電話を!

こんなときには、すぐにお電話ください

■児童相談所虐待対応ダイヤル

あの子、もしかしたら虐待を受けているのかも?

いち はや く
189

(通話料無料)

子育てがつかなくて、つい子どもにあたってしまう...

近くに子育てに悩んでいる人がいる...

・お近くの児童相談所につながります

・通告、相談は匿名で行うこともできます

・通告、相談した人、内容に関する秘密は守られます

<HP>

[兵庫県/児童虐待の防止 \(hyogo.lg.jp\)](https://hyogo.lg.jp)

未来へつなぐ・今をつむぐ

おやこの時間

草木が芽吹き、少しずつ日が長くなり、お日様の心地よいあたたかさ、恵みを感じる季節になりました。当たり前のように、私たちが照らすお日様を、今月は少し意識して過ごしてみませんか？

お散歩をしながら、川や池などをのぞいてみましょう。お日様の光が反射して、水面がキラキラ輝く「水光（すいこう）」は、とても美しいですよ。室内であれば、ペットボトルに、半透明のビーズや、カラーセロハンなどを入れ、お日様の光を当てながらくるくる回すと、色の光が床や壁に映ります。

先日、植物の根で枠をつくり、お日様の力をかりて染めた毛糸を使って、お日様をイメージした織物を作りました。

作っている時、お日様の光が中心から外へ広がっていくように感じました。出来上がりは素朴ですが、自然な風合いに癒されました。小さいお子さんとでしたら、お日様をテーマにお絵描きや、折り紙をちぎって画用紙に貼るなど、親子一緒に楽しんでもらえたら嬉しいです。



問合せ先
おもちゃコンサルタント
竹下 あきこ
E-mail: momlabo@gmail.com

編集部からのお知らせ

「ひょうご子ども未来通信」は、市町、企業、商工会議所、商工会、青年会議所、地域団体・NPO、県関係機関などや希望者に電子メールにより配信しています。

新たに配信を希望される方は、

アドレス (kodomoseisaku@pref.hyogo.lg.jp) に

「未来通信・配信希望」と送信してください。

未来通信に掲載する記事も随時、募集しております。

ご希望の方は下記までご連絡下さい。

兵庫県福祉部 こども政策課

Facebook で子育て情報発信中！

こども・子育てひみつ基地

検索

<https://www.facebook.com/kodomo.himitsukichi>

子育てに関する相談はひょうご子育てダイヤルへ

LINE チャット相談もできます！

子育ての悩みや疑問に保育士が無料で対応します。必要に応じて看護師や栄養士など専門家によるオンライン無料相談や家庭訪問も。まずは#7312 に気軽にお電話してください。

◆開設時間 月曜～金曜 9:00～17:00
(祝日・年末を除く)



◀ HP は
こちら

◆電話番号 #7312 078-362-4183 (直通)
078-341-7711 (内線 2863)

◆Eメール kodomoseisaku@pref.hyogo.lg.jp
(固定・IP/携帯電話から通話可能・通話料金は通話者負担となります)

認定こども園・保育所等ホットライン

認定こども園・保育所等の保育施設の制度や基準など乳幼児教育や保育に係る様々なご相談は、#7350 (繋がらない場合は 078-362-3654) におかけください。保育に関する「知りたい」「聞きたい」にお答えします。

◆開設時間 月曜～金曜 9:00～21:00
土日祝日 9:00～17:00
(年末年始 12/29～1/3 を除く)

◆Eメール kodomoseisaku@pref.hyogo.lg.jp
(固定・IP/携帯電話から通話可能・通話料金は通話者負担となります)

LINE チャット相談もできます！

詳しくは、ホームページをご覧ください。HPは[こちら](#)

あなたの「家族の日」はいつですか？

兵庫県では、それぞれの家族が誕生日や記念日など、家族にとってふさわしい日を「家族の日」と定めることを提案する運動を進めています。

「家族の日」には、家族で食事をしたり、お出かけするなど、家族と一緒に過ごしてみませんか。

問合せ先：県男女青少年課 電話：078-362-4185

ひょうご出会いサポートセンター ～会員募集のご案内～

兵庫県では結婚を希望する方を応援するため、「ひょうご出会い支援事業」を推進しています。

兵庫県内に在住・在勤または将来兵庫県に移住をお考えで、20歳以上の独身の方は、「ひょうご出会いサポートセンター」で1対1のお見合い等の婚活サービスをご利用いただけます。

令和5年5月からは、価値観診断に基づくA1による自動お相手紹介をスタートしました。是非ご利用ください

○はばタン会員 (個別お見合い&イベント参加)

<登録手数料 5,000 円/年>

○あいサポ会員 (イベント参加)

<登録無料>

☆会員登録・詳細は「ひょうご出会い」検索

<https://habatan-hyogo.jp/>

問合せ先：ひょうご出会いサポートセンター TEL:050-1790-2805

【開館日：月・木・金・土・日 10:00～17:00】

(祝日・年末年始を除く)